

第26回鶏卵・鶏肉料理コンクール開催要領

1 目 的

若い人のアイデア料理を募集し、新たな鶏卵・鶏肉調理法を拓き、鶏卵・鶏肉の消費拡大と鶏卵肉の正しい知識についての啓発と普及を図ることを目的とする。

2 主 催

- (1) 岐阜県養鶏協会
- (2) 岐阜女子大学

3 協 賛

奥美濃古地鶏普及推進協議会

4 後 援

- (1) 一般社団法人岐阜県畜産協会
- (2) 一般社団法人日本養鶏協会

5 募集条件

- (1) テーマ
 - ア) 料理部門
「奥美濃古地鶏たっぷり弁当」
 - イ) デザート部門
「卵とフルーツを使ったカフェスイーツ」
- (2) 対 象
岐阜県内の高校生以上の学生の方。
- (3) 材 料
 - ア) 主材料は料理部門では奥美濃古地鶏のむね肉、デザート部門では岐阜県産たまごを必ず使用すること。
 - イ) 副材料は11月に開催する2次審査に準備可能な食材であること。
- (4) 材料費
主材料及び副材料含めて4人分2,500円以内で作れるものであること。
- (5) その他
応募作品は未発表のオリジナルであること。

6 募集期間

令和7年7月7日（月）～8月29日（金）

7 応募方法

- (1) 必要事項を記入し写真データを貼り付けた Word 形式の応募用紙を PDF 形式で保存し、その PDF を下記メールアドレスまでご応募ください。

なお、料理部門の写真データはお弁当箱全体が写った写真を貼り付けてください。

- (2) 応募用紙は一般社団法人岐阜県畜産協会の HP からダウンロードして下さい。
(<http://www.gifuchikusan.jp/info/chicken-egg/>)

8 応募先

〒500-8385

岐阜市下奈良2-2-1 岐阜県福祉農業会館内 岐阜県養鶏協会

メールアドレス gifusidou@gifuchikusan.jp

電話番号 058-201-1531 (内線2681)

9 選考方法

(1) 第1次審査(書類選考)

ア 期 日 令和7年9月下旬

イ 場 所 岐阜県福祉農業会館内 岐阜市下奈良2-2-1

(2) 第2次審査(実技審査)

ア 期 日 令和7年11月29日(土)

イ 場 所 岐阜女子大学 岐阜県岐阜市太郎丸80

10 審査委員

区 分	氏 名	所 属
審 査 委 員 長	藤田 昌子	岐阜女子大学家政学部健康栄養学科教授
審 査 副 委 員 長	大下 貴士	岐阜県農政部畜産振興課長
審 査 委 員	田中 文史	パティスリー ロワール チーフ
〃	加藤美香子	生活協同組合コープぎふ理事
	長屋 郁子	岐阜市立女子短期大学健康栄養学科准教授
	森 敦	一般社団法人岐阜県畜産協会専務理事
	武藤 展幸	岐阜県養鶏協会会長
	原 智寛	岐阜県養鶏協会副会長

11 表彰対象者(料理部門及びデザート部門合わせて)

(1) グランプリ 2名

(副賞(予定): 知事賞・日本養鶏協会会長賞・岐阜女子大学長賞)

(2) 優秀賞 8名程度

合計10名程度

12 その他

- (1) 奥美濃古地鶏のお肉は、別紙販売指定店をご参考に購入ください。
- (2) 第2次審査選出者は、開催地までの交通費の他に当日の鶏卵鶏肉を除く材料費として一律2,000円を岐阜県養鶏協会が負担いたします。
- (3) 第2次審査は、盛り付け含めて1時間以内に調理していただきます。

- (4) 料理部門は4人分を調理していただきますが、出品者自ら盛り付け用に準備いただくお弁当箱は1つで構いません。
- (5) 入選作品は、岐阜県養鶏協会のリーフレット及び一般社団法人岐阜県畜産協会のホームページ等で公表します。
- (6) 応募に伴う個人情報は、今回の目的以外では使用しません。